



出雲八代駅 大しめ縄&トロッコ列車ベンチお披露目

7月19日にイズモヤシロ(K)not Sta.と地区住民と県内外の鉄道ファンでつくる任意団体「駅舎プラン」の主催により、出雲八代駅で地域住民と布勢小学校の児童が作成した大しめ縄のくぐり初めと、「トロッコ列車出雲おろち号」のベンチ設置のお披露目の会が開催されました。

当日は、手打ちそばやパン等の販売ブース、子どもたちが夢中になるプラレールやジオラマの展示などが催され、会場は幅広い世代の参加者で賑わいました。

設置された向き合って座るベンチやテーブル、ランプもおろち号で使用されたもので、これまで観光客を楽しませてきた思い出深いアイテムたちは、これから訪れる人を温かく迎え、地域の憩いの場として活用されます。



サテライトオフィス

たたLABOオープン!

横田地区の旧山陰合同銀行横田出張所を改装したサテライトオフィス「たたLABO」が7月23日に完成し、7月26日にオープニングイベントが開催されました。当日は来賓に丸山達也知事を迎え、テープカットが行われました。

イベントでは施設内見学、地元プラスバンドの演奏やダンスのパフォーマンス、地元グルメの出店などの催しもあり、たくさんの来場者で賑わいました。

この施設は、町内産業の振興と起業・創業の活動を支援する拠点として整備され、1階に「フリースペース」と「コワーキングスペース・ミーティングルーム」、2階に「レンタルオフィス」を設けており、起業・創業のためのスタートアップオフィス、地方進出のためのサテライトオフィスとして活用いただけます。



第100回記念 陰陽ソフトテニス大会開催



3日に行われた大会では、26団体160名が参加し熱戦が展開されました。コートには力強い声と応援が響きわたり、日頃の練習の成果を発揮しようとする選手たちの姿に、観客からも大きな拍手が送られました。



8月3日に奥出雲町体育協会主催による陰陽ソフトテニス大会が横田公園テニスコートと三成公園テニスコートで開催されました。前日には、YONEX所属の太友紅実選手を特別講師に迎えた講習会が開催され、町内外の中学生・高校生約50人が参加しました。全国で活躍する選手からの直接指導に、参加者たちは緊張しながらも真剣なまなざしを取り組み、サーブなどの技術やフォームの指導に対して熱心に吸収しようとする姿が見られました。



横田剣道スポーツ少年団
★第59回全国道場少年剣道大会(中学生の部)
7月30日／東京都で開催

★第17回全日本都道府県対抗
女子剣道優勝大会
7月13日／東京都で開催



★第70回記念
全国高等学校弓道大会
7月31日～8月3日
／鳥取県で開催

★秩父宮記念杯
第76回全国高等学校対抗
自転車競技選手権大会
7月30日～8月3日
／鳥取県で開催

★男子第88回女子第67回
全国高等学校ホッケー選手権大会
8月1日～8月6日／鳥取県で開催



7月10日に、役場仁多庁舎で全国大会出場
の激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。

激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。

〈令和7・8年度委員〉
会長 山本勝昭委員
副会長 小川直美委員
安部隆委員
植田泰正委員
吉川しのぶ委員
佐伯君雄委員
高橋伊尚委員
山田賢治委員



▲奥出雲町公民館運営審議会(第2回社会教育委員の会・公民館長合同会)の様子

社会教育委員の会開催

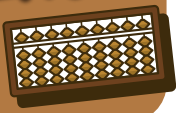
6月27日に今年度最初の社会教育委員の会を開催しました。社会教育委員とは、学校教育や社会教育の関係者、家庭教育の推進に関わる活動を行う方、学識経験のある方の中から教育委員会が委嘱しています。年に4回定例会を開催する予定です。委員の皆様から奥出雲町の社会教育の現状と今後の展開について意見や要望をいただき、教育行政に活かしていきます。

人権擁護委員に 長谷川恵美子さん再委嘱
人権擁護委員として町民の人権相談や啓発活動にご尽力いただいている長谷川恵美子さん(三成)が7月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に再委嘱されました。任期は3年です。
奥出雲町では6名の人権擁護委員が特設人権相談所の開設、学校訪問などの人権啓発活動に取り組んでいます。

- 奥出雲町の人権擁護委員
- ◆久井 一さん(亀高)
 - ◆長谷川恵美子さん(三成)
 - ◆山田 朱美さん(布勢)
 - ◆廣田 孝子さん(馬木)
 - ◆森長 洋二さん(阿井)
 - ◆本山 宏人さん(馬木)



第55回 雲州そろばん 珠算競技大会



8月2日に、奥出雲町商工会と雲州算盤協同組合が主催するそろばん珠算競技大会が、町民体育館で開催されました。この大会は、奥出雲町の伝統産業である雲州算盤の振興発展と珠算技術の向上を願い、昭和43年に始まりました。珠算競技大会として非常にレベルの高い大会でありながら、産地開催という特性を活かし、珠算競技の楽しさを感じてもらい、また伝統産業について理解を深めることができる大会です。

今年も県外から67名、県内から96名が出場し、会場では珠をはじく音が響き、集中した空気の中で、日ごろの練習の成果を発揮されました。

元気にようー ACP開催!

7月25日に横田幼稚園で横田地域の幼児園年長児が集まり「ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)」が開催されました。このプログラムは子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かす、発達段階に応じて身につけていくものです。合同に合わせて考えながら体を動かしたり、やったことがない遊びに夢中になったりと、子どもたちは元気いっぱい!普段は一緒に過ごしていないお友だちともすぐに打ち解け、園の垣根を越えて笑顔が広がりました。このプログラムは仁多・横田地域で年に合計7回程度の開催を予定しており、今後子どもたちの「動く」「楽しむ」「つながる」場を育んでいきます。

